

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【地域の将来ビジョン】

グループ

ワーク(1) 地域の将来ビジョンを検討しよう

多世代交流

最も大切にしたいキーワード

世代間の
交流が無い

多世代の
交流は
少ない

S40~50
年代に居住
↓
70代・80代

老々世帯
又は
単身世帯

後継者が減ってきている中でなんとか交流できないか

50代
↓
子供
大学生くらい

活気のある世
代が出ていった
(40~50代?)

30代後半
世帯
増えている

団地・ア
パート間の
交流少ない

広い長房エ
リア
一つにまと
めるのは
難しい

子育て
世代へ
↓
高齢者が
アドバイス

学校
(子供)を
通じた
つながり
重要

サロンを誰
でも参加で
けるといい

幸福度

趣味を持つ

健康である

心が幸福で
あること

生活利便性

長房地域は広いので地域全体で
考えていく必要がある

利便性
高くなった

移動
スーパー

新しい商店
遠い人も
多い

利便性は高
いが高齢者
使いづらい

安心・安全 / 防災

災害
危険地域

高齢者多い

高齢者
道路横切る人
多い

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【地域の将来ビジョン】

グループ

ワーク（１）地域の将来ビジョンを検討しよう

最も大切にしたいキーワード

生活利便性

買い物

コピーを
活用できる

移動販売

小さな店

住みやすい

移動販売
↓
交流の場

巡回バス

長房地域は広いので、いくつかのエリアに分けて考えるといいのではないか

つながり・多世代交流

市内で高齢化が一番進んでいるため、高齢化対策、多世代がつながることが必要

多世代

若い世代の
参加

（法政）
大学生

人材

PTAが終わった以降も引き続き地域に関われるといい

場所・資源の整備など

空き地

空き家

雪かき

草木の管理

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【地域の将来ビジョン】

グループ

ワーク（１）地域の将来ビジョンを検討しよう

最も大切にしたいキーワード

教育・子ども視点

モデル地区として長房が選ばれた理由
学校再編や高齢化

目の前の高齢化課題よりも未来の子どもを意識する

今後の地域を担う子どもや地域の拠点である学校・教育を意識して将来ビジョンを考える

長房の現状や今後のプランを見据えたビジョン設定

高齢化率が高い現状

学校再編の話を共有

長房中学校区の地域づくりにおいて、現在動いている計画やプランを共有し、今後地域がどのように変化していくかを見据えることで持続的な地域づくりができる

交流・つながり

近所とのつながり

声かけ

記憶に残る（帰属意識）

あいさつが自然にできる関係性

栄商店通りのあたたかみがある！

子どもころに地域のあたたかさやつながりを感じると大人になっても記憶に残り自然と帰属意識につながる

教育・子ども視点での多世代交流

学校を起点とし、地域で教えられた人が教える立場になる循環が続いていくと良い

地域の循環

地域ぐるみで子どもたちを育てる

学運協などで学校に関わっている方は長房で育ち、長房に貢献したいという方が多い。昔から、大人が学校に関わるような地域性がある

長房では学運協と学校の連携が強い

運営協議会の組織がしっかりしている！

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【地域の将来ビジョン】

グループ

ワーク(1) 地域の将来ビジョンを検討しよう

情報発信

情報発信

イベントにしる、歴史探訪にしる、情報発信が欲しいです

地域の中でイベントなどあっても、その情報が伝わってこない

助け合える = 情報を共有できる

最も大切にしたい
キーワード

安心・安全

安心・安全なまちである為には、助け合えるまちであることが大切
日常的に交流し、知り合ってる状態

安心・安全

助け合える
町づくり

子ども視点

- ・子ども会のない地域の子が参加できるイベントや場が必要
- ・様々な計画が大人中心で子どもの視点を反映して作られていない
- ・子ども会に関わる世代が地域の中で活躍するようにしたい

幸福度が高い

ここに住みたい！
と思えるまちづくり

幸福度が高い

子ども視点

若者が住みたい

- ・学生の頃に住んだり関わったりした結果、社会人になったらまた住みたいと思ってもらえるまちにする

ex) 例として創価大学の学生が長房への恩返しとして引き続き地域に関わってる

学生

まちに恩返し
したい

若者が住みたい街
→治安、子ども、利便、イベント、自然
メリット
→住む機会 = 知る機会
→50・40になった時に定住

多世代交流

子ども視点

多世代交流
(各種)

交流の機会をつくる

長房は市内で人口が一番多い
高齢者の割合が高く
世代間の交流が重要である

地名、番地区分の
明確化
活動者若返り
(世代交代)

長房の住所は
「長房〇〇〇〇」など
番地区分がされず
位置を把握しづらい

活気のある

それぞれのキーワードが
「活気のある」という
キーワードを内包したり
収斂されていくとよい

活気のある

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【地域の将来ビジョン】

グループ

ワーク（１）地域の将来ビジョンを検討しよう

最も大切にしたいキーワード

伝える・情報共有

町会などの地域活動が地域に共有されていない

学校の使用等地域内に共有されていない

地図に地域を落としても良いのではないか

若い人が団地に住んだ時、長く居続けることができない

広報活動を全面にして伝えていく

回覧板では情報共有ができなくなっている。SNSの活用が必要では

みんなで・つながり

月に1回サロンをやっている高齡化が進んでいる

色々な人に参加してほしい
30人→8人に減ってしまった

サロンの活動の担い手不足によりやれないことが多くなってきている

地域の運動会をやってみたい！

集える場休める場が欲しい

高齡者の孤立化を防ぎたい

一人で過ごす時間を有意義に！

共通しているのは、伝えること、情報発信が不足している

自然

陵南公園
南浅川
いちょう祭りが自慢

多文化・多世代

若い人を取り込んで、人数が増えていけば続けられる。

外国籍が1人親世帯が増えている

世代を越えたつながり

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【アクションプラン】

グループ

ワーク(2) アクションプランを検討しよう【地域施設で情報発信】

発信内容

より注目を集めるために...

内容が大事	クーポン等 お得な情報	映え情報 (桜の名所 など)
目につく デザインで 定期的に 発信する	施設の 利用情報 (時間・費 用など)	誰でも参加 できる イベント あれば

南浅川の桜がとても
美しい。
春には前面に出して
いけるといい

どこで

推進会議で出た意見に追加

いろいろな人が集まる場所で情報発信する

高齢者向け 医療施設 薬局など	人の集まる 場所は多い (増えた)	喫茶店等 ファミリー 向け施設が 少ない
地域の掲示 板の活用 ⇕ ほとんど 見ない	大型施設 だけでなく 個人商店も	居酒屋店内

対象

ターゲット を年代等で 分類する 必要有	子ども向け 高齢者向け 等	情報発信を 多世代で 連携して 行う
-------------------------------	---------------------	-----------------------------

担い手 / 協力者

中学・高校 のボラン ティア部 等	児童館に 協力依頼
----------------------------	--------------

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【アクションプラン】

グループ

ワーク(2) アクションプランを検討しよう【地域施設で情報発信】

発信内容・発信概要

地域情報の
チラシの色
を統一する

LINE@の
利用。。。

町内でメール
する???
→参加・不参
加も解答
できたら楽

地域カラー
を決める

祭りの中で
情報発信

お得な情報
をセット
にする

映像
(デジタル
サイネー
ジ)

ホーム
ページの
整備

地域の店の
割引き
クーポン等

進め方

地域の情報
発信の本部

地域情報の
発信元を
集約する

学生同士の
集まり
児童館の
協力

どこで

回覧板は高齢者は見るけど限界がある
コピオのコミュニティスペースは入りにくい

トイレ

団地エレ
ベーター脇

移動
スーパーで
配布

コピオのコミュ
ニティ広場等で

人がふとリラックスする場所

イベント等の記録映像画像等
の上映や展示

ターゲット・対象

ターゲット
→親子世代

担い手/協力者

ボーイ
スカウト

青少対

富士森高校

中・高を
まき込んだ
ポスター作成
→青少年育成
団体の作成

中学校のボラ
ンティア部

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【アクションプラン】

グループ

ワーク(2) アクションプランを検討しよう【SNSで情報発信】

発信内容

SNSを使用し地域と学校の連携・共有を増やす

船田小の
展覧会

学校行事

地域との
支えあいを
発信
(学運協)

学校のHP
見にくい

SNSは楽しいこと!
メインで発信

アカウント名を
おもしろく

“ながふさんぽ”

進め方

SNSで地域情報を取得する経験が少ないため
SNS = 地域の認知を広めることが大切

SNS = 地域
を周知

掲載内容の
編集が必要
= 本部

SNSの名前・
ロゴは学生
や子ども
から募集

既存のまち
コミメール
等をつかう

カテゴリが多
いと見にくい
→アプリやHP
ほうがいいのか

SNSは流れて
しまう可能性
がある

アプリをつく
りにあたって
地域のポラン
ティアを募る

地域みんな
でスマホの
勉強会

子どもが夏休みに
スマホを教えるなど

スケジュール

コンスタントに
投稿することが大切
誰が、いつ等
投稿スケジュール作成

更新・収集する
団体をつくる

スケジュールをしっかりつくることで継続につながる

どこで

LINE@
公式アカウントを
使用する

限られたネットワー
クだけに広く拡散さ
れるSNS

LINE@では、
個人情報の問題を気にせず
登録した人のみに情報を配信できる

ターゲット

地域の人
住民

回覧板に
たどりつけ
ない人

長房地域に住む人が
便利に感じるSNSにする

必要な物資・資材

集合できる場所・拠点
(打ち合わせできる)

SNSでの発信であるが、
対面で打ち合わせ等ができる拠点があれば
SNSの更新もよりスムーズにできる
地域団体の施設などを借用できるとよい

担い手

学校のカリキュラムに
地域との連携を入れる

無理やり感なく
若者をまきこむ

地域の人が全部やっ
ていくのは難しいか...
プロを雇う

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【アクションプラン】

グループ

ワーク(2) アクションプランを検討しよう【地域行事・イベントで情報発信】

どこで・いつ・頻度

推進会議 で出した イベントに 追加	11月第3土日 いちよう まつり	10月 高齢者の 昼食交流会 (民生委主導)	(今年から) 不用品 交換会 (自治会合同)	(例えば端午まつり) カラオケ、踊り、第 ピング大会など 参加の入り口が 実はたくさんある
-----------------------------	------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---

担い手・協力者

共立女子 中・高との 連携	盆踊りなど 踊りのグループが 地域に多い (夏まつりなどで活躍)	盆踊りの師匠が 3人いる
お祭りなどに プラスバンドな ど呼ぶ →遊びにくる	大学生が 中高生を 引っ張ってくる →運営入れる	・年齢の近い大学生がいると 中高生も参加しやすく、 場合によっては運営にも加わる？ ・情報発信(IT)には若者が強い！

発信概要・発信内容

情報発信できる 人の底上げ	#ハッシュタグ大会 地域住民の視点で良いと ころが集まる インスタの認知度 投稿数 for他地域	Instagramなどを 使えない高齢者に使い方を教えて、 地域の多くの人が写真をアップ できるようにする 難しい場合も、「写真を見る」 方法だけでも知ったら楽しめる
------------------	--	--

ターゲット・対象

情報発信アン ケートは、高齢 者対象なので書 面が多い	SNSと並行して 書面も引き続き大切！ 取りに来れない人には 直接対面で渡すのも コミュニケーションとなる	ハロウィン 学校で発信！ 子どもがいっぱ い	ターゲットに応じて 情報発信する場所も 検討できると良い
--------------------------------------	---	---------------------------------	------------------------------------

進め方

今あるイベント をベースに 若者が アップデート	・楽しみながらイベント等の運営に入る為に、 若い世代が既存イベント等を徐々に更新すると良い ・既存イベント等を次の世代に教えつないでいくこと が大切で、それ自体が交流になる ・安心・安全に気をつけたイベント運営も大切 先輩の経験や知恵が重要
-----------------------------------	---

長房中学校区における地域づくりワークショップの検討結果【アクションプラン】

グループ

ワーク(2) アクションプランを検討しよう【地域行事・イベントで情報発信】

発信概要

写真の活用して視覚的な伝え方ができるといい
SNSは重要になってきている

字よりポイントを しぼった売り ことばイラスト 写真特点など	SNSで知りたい 写真とかで 知りたい	行って プラスに なること	お店の情報 など ↓ 長房のおススメ ポイント
内輪の行事 らしいにおいは 嫌われる	地域内に 向けて情報が 多いのでは ないか	地域を越えた 活動をして いけないと いけない	・お店が開かれる ・何か買えるもら える ・珍しいものが見 られる聞ける

人集めに必要な要素
これらを参考に案を立てる

参考項目

学生が主体となって高齢者向けにSNSの講習をすると
世代間の交流につながるのではないか

若い人から SNSを！！	多世代の交流 SNSを教えるこ ときっかけに 地域交流でき れば	回覧板でSNSの やり方を 回す
今までのやり 方では地域の 外の人 はとりこめない	目玉となるも のがあれば人 がよく集まる	若い人を 呼ぶには インスタを 意識する
組織内であれ ば会合で情報 発信はできる	電話(携帯)から スマートフォンに買い 変えないといけない	都の補助金を 活用すれば ある程度の規 模のイベント が可能

ターゲット

地域に(町会
等)入ってな
い人を呼ぶ